

## 一般質問から

### 災害時要援護者安全確保計画について

**Q** 災害による犠牲者は、高齢者、障がい者、乳幼児、妊産婦、環境に不慣れな外国人などに多いと言われている。本市はこの方々を災害時要援護者としている。対象となる全ての方をリスト化することは難しい上、その約6パーセントしか避難支援個別計画として町会・自治会、民生委員等と情報共有できていない。東京都では災害時等に障害者が周囲に助けを求めるときの「ヘルプカード」の作製・配布が行われている。この「ヘルプカード」八潮版を作製し、障害者に限定せず配布すると共に、ホームページに掲載し、

**2番 高波 幸雄**  
 ダウンロードできるようにすることはできないか。

**A** 東京都で「ヘルプカード」の作製・配布が行われていることは認識しています。埼玉県でも「ヘルプカード」の作製を推奨しており、平成27年10月1日現在、県内34自治体で導入しています。本市で「ヘルプカード」八潮版を作製し、障がい者に限定せず、ダウンロードできるようにする事は、平成28年度策定予定の次期地域福祉計画の中で検討します。

### 防災計画について

**Q** 平成28年2月26日の防災会議で八潮市地域防災計画の見直しが行われました。その内容についてお尋ねします。

**8番 寺原 一行**  
 埼玉県・市町村被災者安心支援制度を明記した。  
 ・火山噴火降灰対策を明記した。  
 ・風水害対策による避難の勧告等の発令基準となる河川の水位を見直した。  
 等々の変更がありました。特に火山噴火では富士山噴火による降灰量を2から10センチメートルまでと想定しています。火山灰の除去につきましては、各家庭や各事業者による対応を原則としており、各家庭から排出された火山灰の回収は市が実施してまいります。

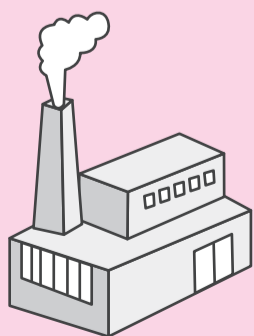
**A** 今回の見直しも災害対策基本法等の改正により、国及び埼玉県の計画見直しに伴うものです。  
 ・指定緊急避難場所および指定避難所を指定する基準を明記し、やしお駅前公園を指定避難場所に追加した。  
 ・避難行動要支援者等の避難支援の用語を整理した。  
 ・道路管理者による放置車両の移動を可能とした。

### 環境整備事業について

**Q** 東埼玉資源環境組合の第二工場建設に伴う、地域の環境整備について伺います。

**21番 豊田 吉雄**  
 これらは、組合、市、入谷町会三者で合意されたもので、道路関係として、市道1201号線他、5路線、水路関係では、1-1号水路他、9路線が対象です。

**A** 第二工場ごみ処理施設に隣接している、し尿処理施設は、老朽化、及びし尿等の減少に伴い平成28年度から29年度までの2カ年で建て替え事業を計画しており、(仮称)汚泥再生処理センターとして、平成30年度より稼働する予定です。  
 東埼玉資源環境組合の基準により敷地境界から300メートル以内の入谷町会内の市道、水路等の維持工事を予算3億円(4年間)で整備するものです。



### 介護行政について

**Q** 介護人材確保対策として、国や県の制度(補助金等)を活用した介護人材確保のための取り組みの考えについて伺います。

**12番 岡部 一正**  
 の取り組みについて周知を行うとともに、必要に応じて国や県の補助金等の活用を図ってまいりたいと考えています。

**A** 市では、国の平成27年度補正予算に基づく、介護従事者の介護負担の軽減を図り、介護人材の確保に資することを目的とした「介護ロボット等導入支援特別事業交付金」の活用について、市内の各介護事業者を確認をし、国に事前協議書の提出を行っています。  
 市としては、引き続き国や県が実施する介護職員の人材確保



### 小学校施設整備について

**Q** 松之木小学校の体育館及び教室棟トイレの改善について、並びに廊下棟の下駄箱の改善について、お伺いします。

**11番 前田 貞子**  
 の張り替え等の改善を実施しております。体育館及び教室棟のトイレの改善については、老朽化が進み改修が必要となっておりますことから、今後、市内中学校の中で、優先順位を決めながら実施していきたいと考えております。

**A** 松之木小学校につきましては、平成23年度に管理特別教室棟と体育館の耐震補強及び大規模改修工事を実施しました。しかしながら、体育館に隣接する別棟のトイレにつきましては、国庫補助の対象外であったことから工事は実施しておりません。教室棟のトイレについては、平成11年度に配管の高圧洗浄、便器の一部洋式化、便所間仕切りの交換及び内壁タイル

次に渡り廊下棟の下駄箱につきましては、木製であり、表面のペニヤ板が剥がれている箇所もあります。このため児童が怪我をするおそれもあることから、現在、補修を検討しているところでございます。

### 西袋上馬場土地区画整理事業地内に計画されている西新1号線の整備について

**Q** 西袋上馬場土地区画整理事業地内に計画されている西新1号線の整備について伺います。

**15番 中嶋 善文**  
 の進捗があったことから、今後は西新1号線の整備に向けて事業を進めていきたいと考えております。西新1号線の進捗状況は、一部の建物移転を実施しており、58棟のうち、11棟の移転が完了し、建物移転率は19.0パーセントとなっております。

**A** 西袋上馬場地区における時点の整備状況は、街路築造率が69.9パーセント、建物移転率が76.8パーセントとなっております。また、柳之宮橋架け替え事業について越谷県土整備事務所へ伺ったところ、平成28年11月の工事着手を目標に準備を進めているとのことでした。  
 このような状況から施行者として、草加三郷線の整備は一定

平成28年度には、重点的かつ効率的に整備を進めるため、課題を整理し、建築物等の移転計画、工事等の整備工程及び事業実施に必要な資金計画等の検討を行うてまいりたいと考えております。